



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学 科 名	看護学部 看護学科
書 名	『あらゆることは今起こる』（シリーズケアをひらく）
著 者 名	柴崎友香
出版者名	医学書院
推薦書評 コメント (50字～200字)	ADHDの診断を通じて、小説家が自分の内側のなかで一体何が起きているのかを考え、随筆されている。患者理解につながるのではと推薦します。
所 在	7F開架閲覧室
請求記号	916/Sh17
資料ID	14111638



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	看護学部 看護学科
書名	『こころにケガをしたら—トラウマってなんだろう?』
著者名	プルスアルハ[著]／細尾ちあき[イラスト]／犬塚峰子[原案・解説]
出版者名	ゆまに書房
推薦書評 コメント (50字～200字)	児童精神科医の犬塚峰子さんは、勤務経験のなかで、子どもたちが、何が起きているのかわからないまま、自分でコントロールできないような症状に圧倒されて、自責感を深め、再トラウマ体験を繰り返し、どんどん事態が悪くなっていく様子を見て、早いうちに周囲の大人がトラウマに気づき、回復に向けて必要な対応をすることが大切だと感じてきました。子どもにトラウマの知識を届ける手段としてこの絵本を企画されました。
所在	5F開架こども図書館
請求記号	E
資料ID	14112928



読んでほしい「夏休み 推薦図書」



学科名	看護学部 看護学科
書名	『看護のためのポジティブ心理学』
著者名	秋山美紀／島井哲志
出版社名	医学書院
推薦書評 コメント (50字～200字)	某実習施設関係者からの推薦書になります。 対人援助職を目指す学生さんにお薦めします。 この本を読んで、自分の視野を広げてみませんか？
所在	7F開架閲覧室
請求記号	492.9014/Ka54
資料ID	14111646